

# おおっとろっしゃ！ とよおか 増刊号

若い世代や専門人材は、  
 新文化会館にどう関わっていけるだろう？  
 芸術文化観光専門職大学のみなさんと考えました！

発行日 2024年3月  
 発行 豊岡市観光文化部文化・スポーツ振興課  
 TEL：0796-23-1160  
 編集 株式会社シアターワークショップ

豊岡市では現在、新文化会館の**管理運営計画**策定に向けた全4回の市民ワークショップを実施しています。全4回に加えて、2023年11月27日(月)、芸術文化観光専門職大学にて、学生の方々と一緒に新文化会館を考えるワークショップを開催しました！

テーマは「**若い世代、専門人材は新文化会館にどう関わる？**」。ここ豊岡で、文化芸術をはじめとした専門的な知識やスキルを学んだ若い世代が、これから新文化会館に関わっていくとしたら、どんなことができるのでしょうか。どんな仕組みがあったら良いのでしょうか。

日々学び、様々な活動に取り組んでいる学生のみなさんの視点から、自分たちや後輩たちが関わっていくためのアイデアをたっぷりいただきました！ワークショップでたくさんのアイデアをいただいたため、紙面の都合上すべてを掲載できませんが、主な内容は以下をご覧ください。

## 運営

### 学生・若い世代が運営組織に関わる

- ・学生による指定管理団体の設立
- ・学生が運営団体の会議に参加し、アイデアを出す
- ・大学生と高校生が協働サークルを作る
- ・テクニカルスタッフになる
- ・制作スタッフになる  
(アートマネジャーも含む)
- ・窓口業務や当日運営スタッフ  
(アルバイト、地元の人と学生と一緒に)
- ・備品、機材管理の手伝い

### 若い世代に関わりやすくなる仕掛け

- ・演目が無くても気軽に入れる
- ・本番以外の日の使われ方  
→セレクトショップ、バー、図書館  
→高校生がただ勉強しに来る(学習室)
- ・ボードゲームや本、漫画を置く
- ・小学生～高校生の社会科見学
- ・利用料の学割

### 大学と連携する

- ・実習との連携
- ・人材育成、キャリア形成  
(アートマネジャー、アーティスト、スタッフ)
- ・授業の成果発表  
(市民に公開)
- ・演劇祭の会場とし、学生の実習先に
- ・インターン



## 事業

### 事業のやりかた

- ・市民とプロの共同制作
- ・学生も市民もアーティストも公演を行う
- ・公演を実施したことのない団体を支援する
- ・劇場と学生、それぞれのやりたいことに互いに協力する
- ・学生プロデュースチームを作り毎年2本の企画を運営する
- ・市内団体に割引券を配布(まずは市民に使ってもらう)
- ・市民が企画を提案し、開催するものを劇場がサポートする
- ・常に何かをやっているようにする。ロビーを使うことで、やっていることが一目でわかる

### イベント・公演アイデア(公演)

- ・地域の文化芸術団体とプロをマッチングして公演を行う
- ・学生の自主公演や、大学の舞台芸術実習の発表の場
- ・親子のための演劇鑑賞会
- ・高校演劇、吹奏楽の大会を誘致
- ・音楽だけどそのジャンルに収まっていないアーティスト
- ・ロビーで24時間音楽祭
- ・コンテスト(ピアノ、舞踊、ラップ、ひとりミュージカル)
- ・図書館と連携し、乳幼児と親向けのイベントを週1回実施
- ・回遊型で文化会館全体を回れる演目

### イベント・公演アイデア(ワークショップなど)

- ・プロのアーティストのワークショップ
- ・テクニカル、制作スタッフのワークショップ(但馬地域の劇場スタッフの育成の軸へ)
- ・大学生が小中学生と勉強や歌、ダンスなどをする
- ・子ども向け演劇スクール
- ・子どもが自力でテーマパークを作る  
& 学び場として使う
- ・フリーピアノ
- ・落書き Day  
(大きな紙にみんなで落書き→展示)
- ・ピアノなど楽器の運搬の様子を公開
- ・ディスコ
- ・多様な国にルーツを持つ人たちとのクリエイション
- ・多文化共生を感じられるイベント(中国文化まつり、ネパール屋台など)
- ・ワンコインで皆でご飯を食べる  
(スタッフ、アーティスト、客、地域)

### イベント・公演アイデア(その他)

- ・サークルなどの作品展示
- ・脱出ゲーム
- ・Welcome Party!  
移住してきた人たちを歓迎する
- ・生前葬
- ・かくれんぼ、鬼ごっこ  
(体育館と連携)
- ・特別支援団体の文化祭を  
新文化会館でも
- ・新文化会館に泊まって枕投げ
- ・昔の紙芝居(駄菓子も)
- ・柳祭りのときは花火のために  
屋上などを開放する
- ・デザイン性の高いグッズを  
作って販売



## その他

### 大きな方針

- ・館長 or 芸術監督の指針を明確にする
- ・文化芸術による「小さな世界都市づくり」を  
ことあるごとに発信する
- ・他市立文化施設との協力・連携
- ・公園、近隣施設と連携

### 機能

- ・劇場レストラン
- ・キッチンカー、カフェ
- ・託児機能
- ・自習場所
- ・公演チケット掲示で割引

運営組織のかたちから日常的な連携、具体的なイベントまで、日々学び、実践している皆さんの視点から、  
 学生や卒業生の皆さんが関わっていくためのたくさんのアイデアをいただきました！

参加者アンケートからの声(抜粋)

- 無難なアイデアも話し合いの中で新しいことにつながっていき、楽しく参加できました。
- 話し合いの前に紹介された事例と絡めて、主観的意見を論理的に昇華できたと思います。
- 様々な実習を経て、豊岡の特色を多少踏まえたアイデアを出すことができたように感じました。

本ニュースレターのタイトル「おおっとろっしゃ！とよおか」は、ワークショップ参加者の皆さんとの話し合いによって生まれました！新文化会館で「何する？ どう使う？」を考えていくことが、豊岡の驚くような未来に繋がっていきます！

市民ワークショップ最終回の様子をご紹介した「おおっとろっしゃ！とよおか Vol.4」は裏面へ！